



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 高橋 智 弘隆
幹事 相澤 隆

奉仕プロジェクト
委員会委員長 高梨 哲 男

会報写真担当 宮崎 秀 剛

令和3年9月6日(月) 第5回 通算第1599回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第5回オンラインZoom例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 高橋 智 弘会長

◇国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」 静聴

◇「四つのテスト」唱和

職業奉仕委員会 佐藤 慶 行委員長

◇お客様並びにビジター紹介

RI第2530地区 県北第一分区ガバナー補佐

(福島西RC)佐藤 宗 弘様

RI第2530地区 県北第一分区幹事

(福島西RC)佐藤 卓 立様

RI第2530地区 県北第一分区幹事

(福島西RC)黒澤 信 之様

◇会長あいさつ 高橋 智 弘会長

皆様こんにちは、8月1日の早朝例会以来ですが、体調の方はいかがでしょうか。デルタ株が猛威を振るって、この福島県においても感染者のピークアウトが見えない状況にあります。福島市も9月12日までまん延防止等重点措置の対象となっておりますので、今回の例会は、このようにZoomでの開催とさせていただきます。中止やZoomなど皆さんにはご迷惑をおかけしますが、なるべくスピーディーに伝達できるように心掛けますので、ご協力をお願いします。

さて、今日は本来ならば8月23日に予定しておりましたが延期となってしまいましたガバナー補佐訪問です。本当なら例会場にお迎えしてスピーチしていただきたいところですが、コロナ感染防止対策の観点から、大変申し訳ございませんが、ここ福島西ロータリークラブ事務局において、スピーチしていただくと思います。よろしく願いいたします。

また、今後の9月例会については、皆さんの安全を考慮しつつ、県や市の対応を観ながら運営したいと思っております。今のところは、13日と27日は通常通り例会場で行う予定ですが、会場では食事はせず、弁当持ち帰りとしてさせていただきます。また、会場ではマスクは外さないことを徹底しますので、よろしく願いいたします。以上、会長あいさつといたします。

それでは、この後のガバナー補佐のスピーチをじっくりとお聞きください。

◇幹事報告 相澤 隆 幹事

○例会変更のお知らせ

・当クラブ、次週13日(月)の例会(通算1600回)は、

12時30分開会点鐘、食事はせず、お持ち帰り弁当の短縮例会となりますので、ご注意願います。

○その他のお知らせ

・本日例会後に理事会が開催されます。理事・役員の皆様は引き続きZoomでの出席をお願いいたします。

・9月4日(土)米山梅吉記念館研修会がZoomにて開催されます。当クラブからは大平謹一郎会員が出席されます。

・RI第2530地区より「2021-22年度 RLIパートI」(9月23日)への参加登録要請が来ております。締め切りは9月10日(金)となっておりますので、参加希望の方は、ぜひ申し込みをお願いいたします。

・9月ロータリーレートは1ドル110円となりますのでお知らせいたします。

◇本日のプログラム——ガバナー補佐スピーチ

RI第2530地区 県北第一分区ガバナー補佐 佐藤 宗 弘様

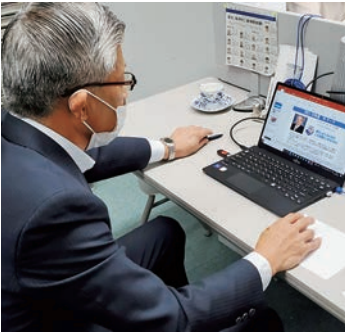


皆さん こんにちは。先ず以て、7月26日から福島西RCを皮切りにスタートした県北第一分区におけるガバナー公式訪問は、皆様のご協力により滞りなく終えることができましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。有り難うございました。

さて、依然として猛威を振るう新型コロナウイルスですが今年度もコロナと共に進まなければなりません。行政・RIの方針に則り、コロナの現状を鑑みながら、取り組んで参りたいと思っておりますので、ご支援・ご協力の程、宜しく願いいたします。

本日はRI会長方針・第2530地区ガバナー方針を中心にお話させていただきます。

今年度のRI会長シェカール・メータ氏(インド:カルカッタマハナガルRC所属)は本年2月の国際協議会で「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマに掲げられました。シェカール・メータRI会長は、ロータリークラブに入会して間もない頃、皆が敬遠する奉仕活動の一翼を自分が担い、それを成し遂げた時に自分はロータリアンになったと語っています。その時の感動をServe(奉仕)、Change(変える)、Life(人生)という3つの単語で表し、RIテーマを「SERVE TO CHANGE LIVES



(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)」としました。ロータリーによって自分自身の人生が変わったことから生まれた素晴らしいテーマです。

シェカール・メータRI会長は今期の優先活動として多様性と会員基盤の向上に向けて6つ掲げられております。もっと行動し、もっと成長しよう、より大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトをしようと呼びかけています。中でも強調されておりますのは会員の増強、女子のエンパワメント、ロータリー奉仕デーの計画・開催であります。

1. 会員の増強～120万人から130万人まで～

シェカール・メータRI会長は、国際ロータリーの会員を120万人から130万人に増やそうとこのプロジェクトを立ち上げました。その答えはEach One, Bring Oneです。一人が一人を会員に迎え入れるということです。

参考としまして、2017年から2021年の間に39,842人減少、クラブ数は1,127クラブ程増加しております。クラブ数の増加要因はEクラブ・衛生クラブの増加ということでしょうか。

2. 女子のエンパワメントに焦点を当てる

女子のエンパワメントということ強く前に押し出しています。エンパワメントとは権限委譲・能力開発という意味ですが女子の機会向上・活躍の場の提供と訳すと分かりやすいと思います。ロータリーの中核的価値観は多様性であり、今でこそ、日本では教育を受けられない女子はおりませんが世界中を見渡せば女子の置かれている環境は決して良いとは言えません。女子の持っているポテンシャルを社会に活かせるようにする。教育・健康、そして経済的発展を女子がもたらすことのできるステージをロータリーから作り出していこうと提言されています。

3. ロータリー奉仕デーの計画・開催

ロータリー奉仕デーはロータリーの活動を世界中に示し、ロータリアン一人一人がロータリーのブランド大使になってこれを実行して欲しいと言うことです。

2021-22年度RI第2530地区志賀利彦ガバナーはメータ会長のテーマ・方針を踏まえて、11の地区運営方針と10の地区活動目標・数値目標を掲げられましたのでガバナーの意向を踏まえて、県北第一分区分7クラブが効果的なクラブ目標を掲げてクラブを活性化させ、協力し合えるよう努めてまいります。

～結びに～ 流れが速いこの時代5年前は昔のことです。5年先は想像もつかない近い未来です。世

の中の変化に対応することができる組織は社会に必要とされています。逆に変化することに躊躇していると社会から取り残されることになります。我々ロータリークラブは地域社会にとってかけがえのない大切な存在です。ロータリーの創始者ポール・ハリスの言葉「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界と共に変化する心構えがなければなりません。ロータリー物語は何度も書き替えなければならないでしょう。」をご紹介します。ガバナー補佐スピーチを終えさせていただきます。

共に歩みましょう。みんなの人生を豊かにするために。

ご清聴有り難うございました。

◇閉会点鐘 高橋 智 弘会長

〰〰〰 9月例会変更について 〰〰〰

日頃よりロータリー活動に対しましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、皆様もご存知の通り福島市は新型コロナウイルス感染拡大に伴う「まん延防止等重点措置」の適用対象となり、当クラブとしてもそれに従い9月の例会は下記内容に変更して開催することといたしました。

・9月13日(月) 【通常例会】通算1600回例会

*9月誕生祝い

*「友」9月号紹介 宮崎秀剛会員

*米山記念奨学金給付

*米山記念奨学生スピーチ

レティトゥハーさん

*新会員スピーチ

石川淳一会員(東邦銀行西福島支店長)

・9月20日(月) 祝日のため休会

・9月27日(月) 【通常例会】

会員スピーチ 西形健吉会員

尚、新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては再度変更になることもありますので、その際はご容赦くださいますようお願い申し上げます。

